

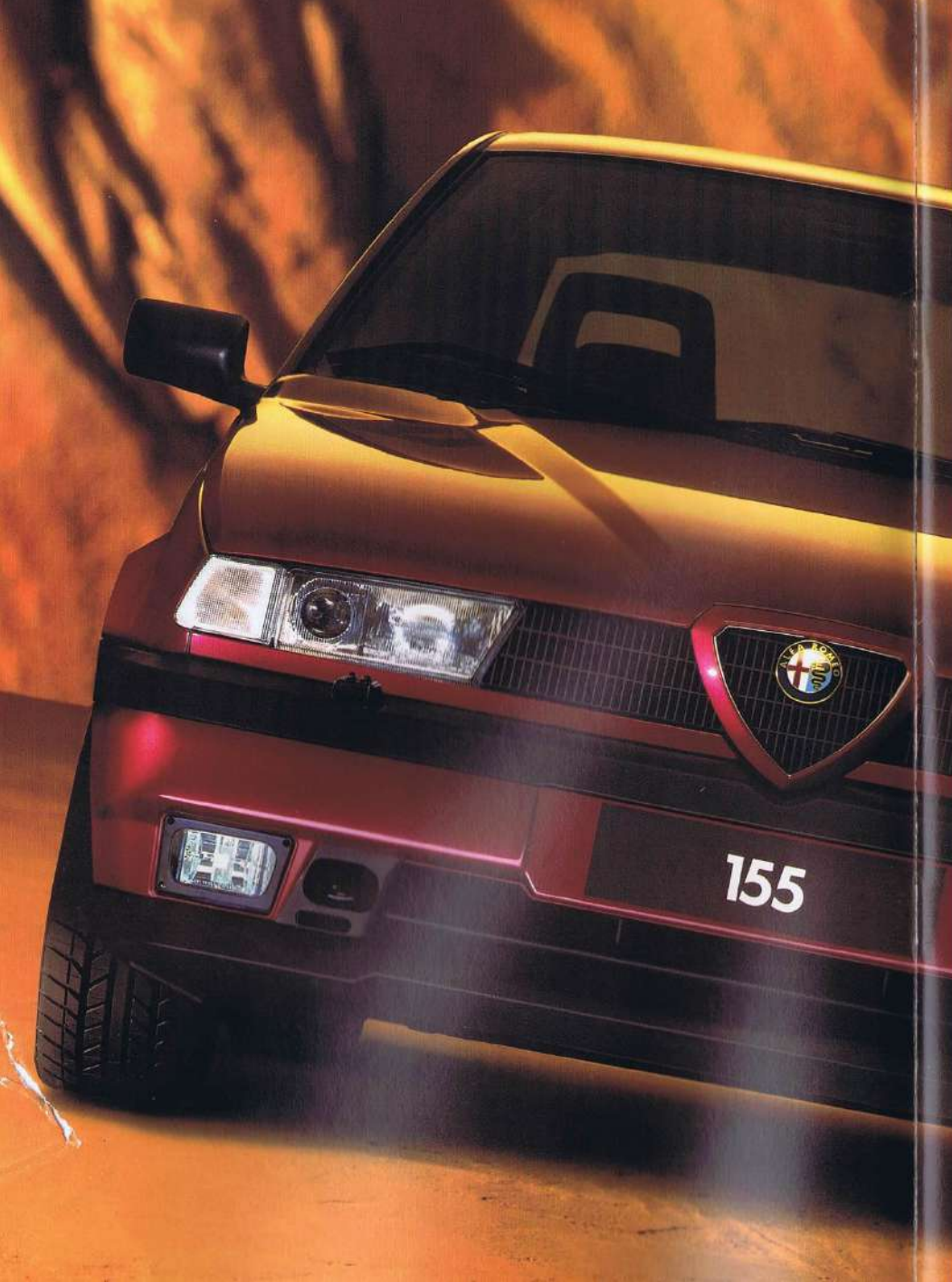


155

155

twin
spark
2.0





155

twin
spark

2.0



New ALFA 155 Twin Spark

精悍なスタイリングに映える、純粋なスピリット。

ニュー アルファ155ツインスパークは一目見ただけで、その明確な個性を感じ取ることができます。ダイナミックで優雅なライン、精悍な表情、スポーティさ、快適な乗り心地、そして高度な安全性が一体となって、傑出した個性を創造しました。

新たなスポーツ・サルーンの流れを作り出すべくデビューした、ニュー アルファ155ツインスパーク。その存在はアルファ ロメオの自信と誇りを映し出し、内部には伝統と革新技术、気品とパワー、合理性と情熱が溶け合っています。いま、理性とスピリットが融合した車をここに。

ニュー アルファ155ツインスパークの独自の個性は、一見相反する要素を両立させることで生まれました。たとえば、その印象的なウェッジシェイプのラインは、優雅さとスポーティさを合わせ持っています。ここにも他とは一線を画す明確なアイデンティティを見ることができます。

このクラスとカテゴリーにおいて、ニュー アルファ155ツインスパークの性能と乗り心地は群を抜いており、アルファ ロメオ車ならではの輝きを放っています。最新の人間工学の研究成果を活かして設計されたドライバーズ・シートはもちろん、他の内装および装備も入念な造りによって最高レベルのクオリティと機能を実現。室内デザイン、素材、各種装置も、この車が卓越した存在であることを証明しています。

すべての生産段階における精緻な工程と細心の



配慮は、優れた品質を保持するための重要なポイントであり、これはまた高度な信頼性と耐久性を生み出すことも意味します。アルファ ロメオは車作りの永い経験を活かし、絶え間ない技術革新への取り組みによって、この車に最高レベルの安全性を与えました。

パワフルでありながら安全性に優れ、スポーティで高級感あふれるニュー アルファ155ツインスパークは、エキサイティングなドライビングの喜びをもたらす、際立った個性に支えられた比類なきプレステージを約束します。

Twin Spark: 独創のツインスパーク・エンジン。

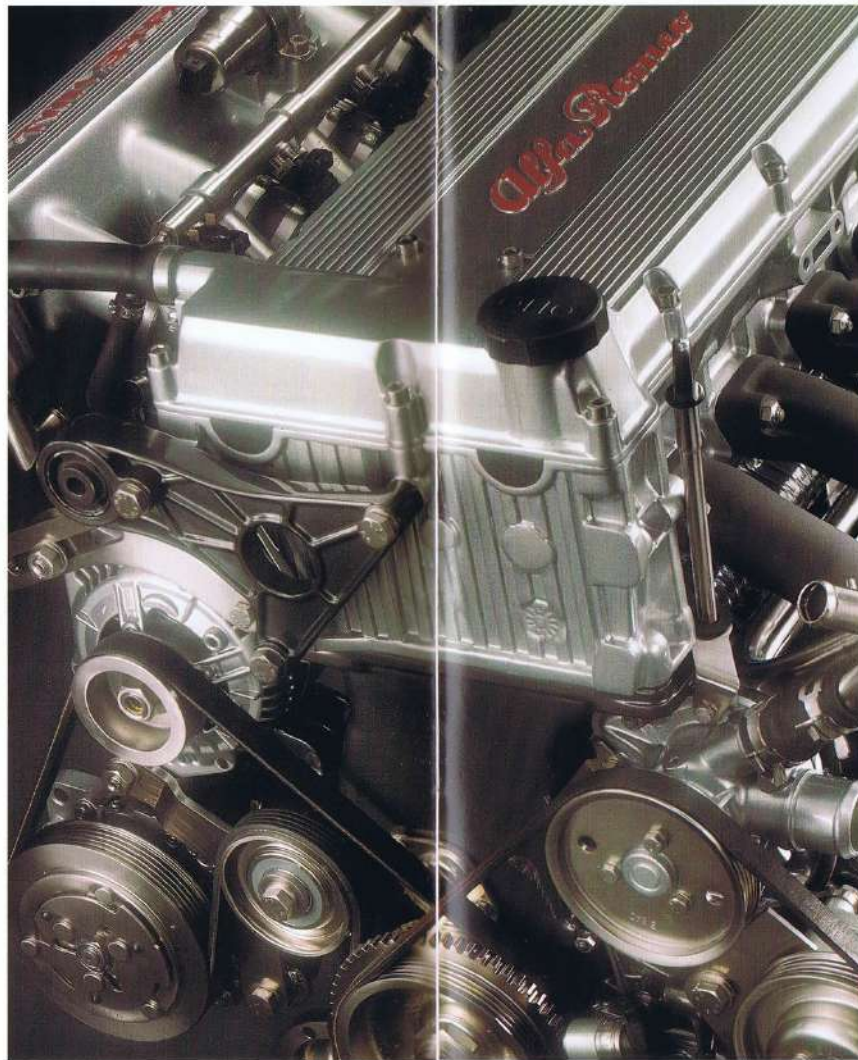
ニュー アルファ155ツインスパークは、アルファロメオの技術陣の頭脳が生み出した最も新しい車であり、テクノロジーの新新さやパフォーマンスの素晴らしさにおいて、モータリングの世界の最前線に位置しています。

心臓部に搭載した直列4気筒2.0i DOHCツインスパーク・エンジンは、このクラスとカテゴリーにおいて最高レベルのパワーを発揮します。アルファロメオが特許を持つフェーズ・バリエーターを装着したダブル・オーバー・ヘッドカムシャフトによって、低回転域から強大なトルクを生み出します。

「ツインスパーク」とは二重点火を意味し、各シリンダーに2個のプラグを使用して、異なったポイントで2つのスパークを発生させ、エンジン効率と性能を飛躍的に向上させます。このシステムは排ガスの低減にも役立ち、3元触媒コンバーターの働きも相まって、環境に優しい車に仕上げられています。エンジン制御には最新のボッシュ製モトロニック17エンジン・マネージメント・システムを採用し、燃料供給と点火の精度を高めています。この先進的なエレクトロニクス・システムは自己診断および自己修正機能を持っており、極めて精密にエンジン制御を行います。

また、ツインスパーク・エンジンは最高出力143ps/6,000rpm (DIN/ヨーロッパ仕様車)、最大トルク19.3kgm/5,000rpm (DIN/ヨーロッパ仕様車)という抜群の性能を発揮するだけでなく、優れた燃費も実現しています。その秘密はスムーズな燃料供給とトルクあふれるエンジン特性にあり、これはドライビングの歡びを深める役割も果たしています。

新しく設計された
直列4気筒2.0i DOHC
ツインスパーク・エンジン。

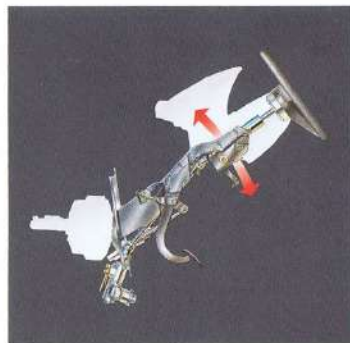




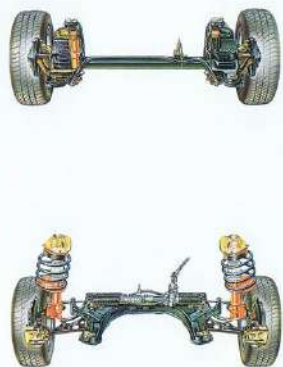
精緻なメカニズムが生み出す、正確無比な操縦性。

ニュー アルファ155ツインスパークの精緻なメカニズムは、エレクトロニクス・エンジン・マネージメントを徹底させるというアルファ ロメオの決断を映し出しています。この車は優れたロードホールディング、レスポンスの良いブレーキ、正確なステアリング、安定した挙動などによって、高度な能動的安全性を生み出します。

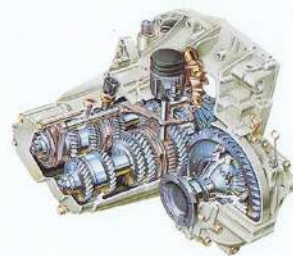
サスペンションは4輪独立懸架で、フロントにはマクファーソンストラット式、リヤにはトレーリングアーム式を採用。スタビライザーも標準装備しており、コーナリング時のロードホールディングを向上させ、車体のローリングを効果的に抑制します。ステアリングは補助シャシーに組み込まれたステアリング・ギアによる油圧アシスト方式を採用しており、不要な動きを中和し、路面からのレスポンスを確実に得ることができます。



万一の衝突の際には、衝撃を吸収するステアリングコラム。角度の調節も可能。



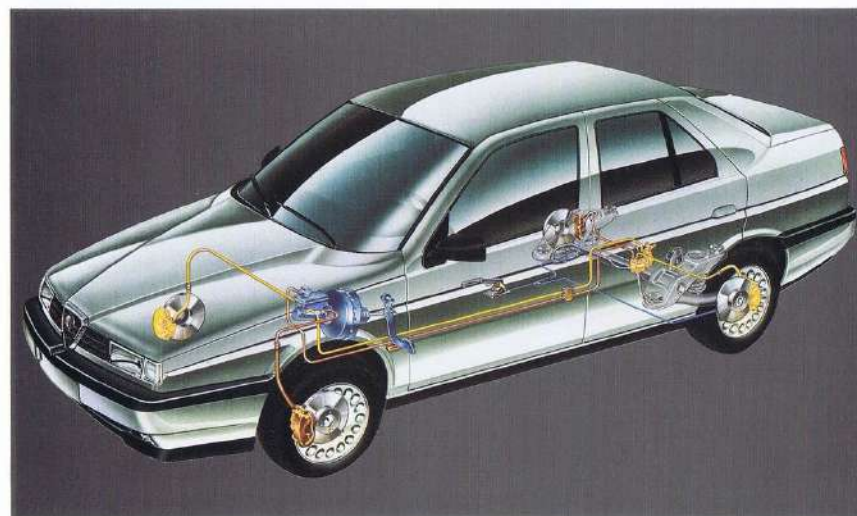
フロントおよびリヤのサスペンションは独立懸架方式を採用。



強化された5速マニュアル・トランスミッションを装備。

ニュー アルファ155ツインスパークは、ハイトルクを伝達できるよう強化された5速マニュアル・トランスミッションを搭載しています。シンクロナイズされた5速ギアは最適なギア比を与えられており、精密なギアの噛み合い、優れた静粛性などを特長としています。もちろん、5速ギアの使用時にも、アルファ ロメオ伝統のパワーあふれる走りをもたらします。ブレーキ・システムもアルファ ロメオの伝統に従って高い性能が与えられており、確実な制動力をもたらす4輪ディスク・ブレーキを採用しています。これによって、ドライバーは安全性に裏付けされた、ダイナミックなドライビングの喜びを味わうことができます。

確実な制動力をもたらす高性能4輪ディスク・ブレーキを標準装備。



見る者を魅了する、 ひときわ印象的なライン。

ニュー アルファ155ツインスパークの洗練されたウェッジシェイプのラインは、徹底的な風洞実験と、細部に渡る入念な設計から生まれました。この結果、優れたエアロダイナミクス特性と、他にはない個性あふれる表情を実現しています。盾型のラジエーターグリルに見られるアルファ ロメオの伝統的なモチーフは、照射能力を高めた新型ポリエリプティカル・ヘッドライトなどの採用によって、いっそう現代的なデザイン要素が加味されています。ウェッジシェイプ・ラインは、高速走行時にボディを路面にしっかり抑え、優れたロードホールディングを発揮する効果をいっそう高めます。また、あらゆる方向の視野も改善され、この車の運転特性はさらに向上しています。たとえば、曲面をもった広いフロントウィンドーが前方視界を向上させ、流れるようなバルジを設けたボンネットは先端が絞り込まれ、一段と空力特性と操縦性が高められています。ボディのモールディングは側面の印象を深めるだけでなく、ウェッジシェイプの車の特性を強調する役割も果たしています。バンパーとボディのジョイント部はエアロダイナミクスを向上させる理想的な構造になっています。側面のライナーも同様の効果を発揮し、この車のスポーティな表情をさらに深めています。そして、優美さと鮮烈な個性を感じさせるニュー アルファ155ツインスパークのウェッジシェイプ・ラインは、斬新な形状を持つリヤビラーとテールエンドによって完結します。

エアロダイナミクスに関する圧力分布図。0.30という優れたCd値を達成し、燃費の向上も実現。



先進思想から生まれた、新たな品質基準。

ニュー アルファ155ツインスパークは品質の面でも新たな基準を設定しています。これは図面作成から生産まですべての段階を統括したプロジェクトの中から生まれました。さらに向上したトータル・クオリティおよび信頼性は、高度な機能や安全性、そして高いリセール・バリューも実現します。

アルファ ロメオはこの車の開発にあたって、当初からオールラウンドな品質の高さを追求し、最先端コンピュータを積極的に活用しながら基本的な設計を行いました。その際、スタイリング、安全性、乗り心地、エアロダイナミクス、運転特性、信頼性まで、すべての要素が総合的に分析され、あらゆる相互作用が検討されましたが、その正確さをピンポイントまで高めたのはCAD/CAMなどのコンピュータ・システムでした。

設計段階では革新的なプログラムも採用されました。これは予想分析テクノロジーというべきものであり、将来発生する可能性がある問題点を発見し、事前に解決するというものです。完全性の追求はこれだけではありません。

155プロジェクトは実験室におけるシミュレーションテストと、路上での走行テストを組み合わせながら、完全性を追求していきました。走行実験は過酷な気象条件を持つ各国のドライバーが担当し、複雑なプログラムを完全に遂行することで、大きな成果を上げました。



サブユニットは組み立て前に厳格な工程チェックを受けます。

様々な防錆処理によって、優れた品質が長期間に渡って保たれます。



ロボットの導入によって、
精密なサイズ・チェックが行われます。
写真は車体のクック溶接の
様子です。

車の本格的な生産に入る前には、パイロット工場
でテストモデルが組み立てられました。これは、技術
の信頼性を事前にシミュレートするためのものです。
また、革新的テクノロジーの積極的な導入は、品
質と信頼性の向上に大きな役割を果たしました。
たとえば、生産ラインに導入したロボットは、自動
化されていない従来の生産工程で起こりうるミス
を排除し、当初のデザインを最終プロダクトに誤
差なく反映することに成功しました。
トータルな品質を追求するためには、各パーツの
素材の選択も重要になります。アルファ ロメオは
これに関しても完璧を追求し、その成果は優れた
機能性と統一されたスタイルを実現した内装トリ
ムなどに見ることができます。



車体構造の開発には、
先進のCAD/CAMシステムが
使用されました。

車体のスチール部品のサイズ・チェックや、溶接部
門での組み立てモニターは、精密なレーザー装
置で行われます。この工程管理はフロントパネル、
サスペンション、電気リカル・システムなどサブ
グループの生産過程でも実施されます。もちろん、
生産ラインにおいてもミスがないかどうかの最終
チェックが行われます。

ニュー アルファ155ツインスパークは生産ラインの
最後で、さらにもう一度チェックを受けます。それは
エンジン出力、エミッション・レベル、サスペンション、
ブレーキ・システム、防水などにおよびますが、こ
れらは最もデリケートな機能を制御するために必要
なものです。

精密なコンピュータ分析、実験室でのシミュレ
ーションテスト、革新的な生産テクノロジー、そしてシ
ステム的な制御とテストによって、ニュー アルファ
155ツインスパークは高度な品質と信頼性が与え
られました。



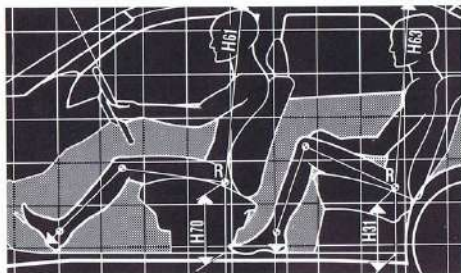
フロントパネルはロボットによって
自動的に取り付けられます。



内部にも注がれた、 美的感性。

ニュー アルファ155ツインスパークのスタイリングの素晴らしさは、ハイクラスの優雅な内装にも見ることができます。細部におよぶ入念な設計によって、高級なクオリティと多用性と実現。洗練されたベロア仕上げのシートや、各種装備のデザインの良さは、まさにエレガンスそのものです。

また、最高レベルの機能性を獲得するために、人と機械の関係を追求した人間工学の研究成果も十二分に活用されました。広々としたパッセンジャー・コンパートメント、使いやすいポケットやダッシュボード、そして数多くの小物入れなどが、この車の居住性を高めています。



最新の人間工学の
研究成果が活かされた
フロントおよびリヤの室内。



座り心地に優れ、
ドライバーを確実にホールドする
高性能シート。





パッセンジャー・コンパートメントはメカニズム的にもエアロダイナミクスのにも防音構造になっており、高速走行時でもノイズは低く抑えられます。室内は実に広く、各種の機能的な装備によってドライビングの楽しさや快適性はさらに高められます。たとえば、標準装備のクライメイト・コントロールは、常に快適な室内環境を実現します。ニュー アルファ 155 ツインスパークはすべてが計算された設計になっており、偶然は残されていません。



機能を追求し、 完成度を高めたコックピット。

ニュー アルファ155ツインスパークのフロントパネルとインストルメントパネルは、デザイン、素材、配置のすべてに、最新の人間工学の研究成果が注がれています。使用している素材はソフトで格調高く、しかも耐久性に優れています。フロントパネルは安全性を考慮して、すべてが防眩処理されています。

室内設計はドライバーが最もくつろげ、あらゆる条件下で確実な運転ができるよう配慮されています。アルファ ロメオならではの雰囲気を感じさせるインストルメントパネルの情報は、3本スポークのス

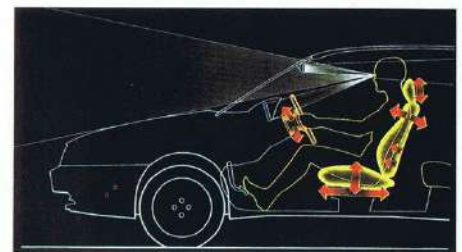


テアリングを通して、一瞬の内に読み取れるように配置されています。アナログ式の計器類はアルファ ロメオのスポーティな伝統を継承し、ドライビングに必要なすべての情報をドライバーに伝えます。合理的に配置されたチェック・パネルはアルファ ロメオ独自のものです。ステアリング両側のレバーには多くの装置のスイッチが設けられていますが、これはドライバーがステアリングから手を離さず安全に操作できるよう、人間工学に基づいて設計されました。

アルファ ロメオの伝統を
継承しながら、
機能性を追求した
個性的な
インストルメントパネル。



人間工学的に見て、ドライバーが
最も正しく快適な姿勢で運転できるよう、
様々な調節装置が付けられています。





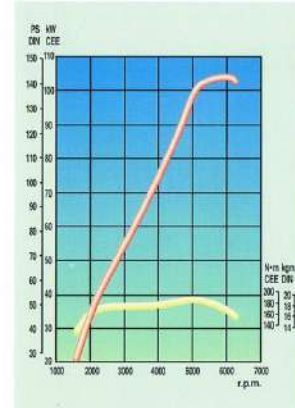
あらゆる状況で、
パワフルかつ快適な乗り心地を
提供するスポーツ・サルーン。

New ALFA 155 Twin Spark

パフォーマンスと快適さが調和したメカニズムの結晶体であり、優雅さとスポーティさを完璧に融合させた車、それがニュー アルファ155ツインスパークです。先進テクノロジーを投影した独創的なデザインが与えられ、発表以来、このクラスとカテゴリーを代表する車として評価されています。

直列4気筒 2.0ℓ DOHC ツインスパーク・エンジンはアルファ ロメオが特許を持つフェーズ・バリエーター、ボッシュ製電子モトロニック1.7マネージメント・システムなど最新の装備を有し、従来よりもさらに精度と性能を高めています。スムーズかつパワフルなエンジンに合わせて、足

回りなどすべてのメカニズムも強化されました。ニュー アルファ155ツインスパークを駆るドライバーは、心地よさと安心感に包まれながら、パワーあふれるダイナミックな走りを心から楽しむことができます。



ニュー アルファ155ツインスパークの
性能曲線およびトルク曲線。



155
twin
spark
2.0



SPECIFICATIONS(ヨーロッパ仕様車)

車名		The New ALFA 155 Twin Spark
寸法・重量		
全長	(mm)	4,445
全幅	(mm)	1,695
全高	(mm)	1,440
ホイールベース	(mm)	2,540
トレッド 前/後	(mm)	1,465/1,400
車両重量	(kg)	1,280
乗車定員	(名)	5

エンジン		
種類		水冷直列4気筒DOHC
総排気量	(cc)	1,995
ボア×ストローク	(mm)	84.0×90.0
圧縮比		10:1
最高出力	(ps/rpm) (DIN)	143/6,000
最大トルク	(kgm/rpm) (DIN)	19.3/5,000
燃料供給装置		電子制御式燃料噴射装置
燃料種類		無鉛ガソリン
燃料タンク容量	(ℓ)	63

動力伝達装置		
クラッチ形式		乾燥単板ダイヤフラム式
変速機操作方式		フロアチェンジ式5速マニュアル
変速比 1速		3.545
2速		2.267
3速		1.542
4速		1.156
5速		0.943
後退		3.909
最終減速比		3.350

操縦装置		
ステアリング形式		ラック & ピニオン式/パワーステアリング
懸架装置・タイヤ		
サスペンション(前/後)		マクファーソン式独立懸架/トレーリングアーム式独立懸架
タイヤ		195/60 VR14
ホイール		6J×14アロイ
制動装置		
主ブレーキ形式(前/後)		ベンチレーテッド・ディスク/ディスク

MAJOR EQUIPMENT

エクステリア

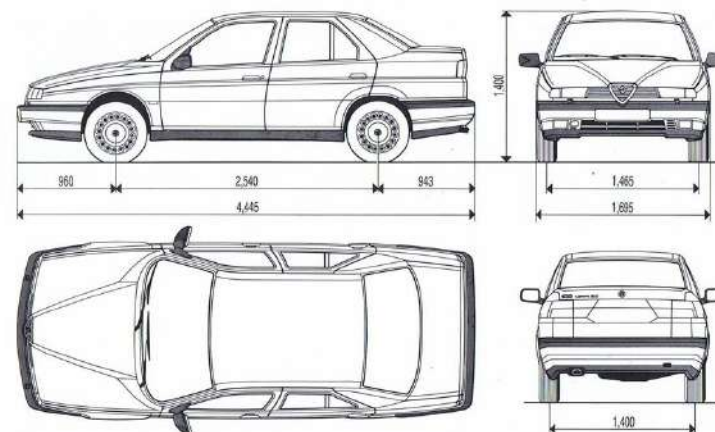
ハロゲンヘッドライト	●
ティンテッドガラス	●
デミスト機能付き電動ドアミラー	●
パワーウィンドー	●
フロント・フォグライト	●
リヤ・フォグライト	●
電動サンルーフ	▲
メタリック・ペイント	▲
ヘッドライトウォッシャー	●

インテリア

オートマチック・エアコンディショナー	●
アジャスタブルシートベルト	●
パワーステアリング	●
集中ドアロック	●
チェックパネル	●
電子チューナー付きカセットデッキ	●
タコメーター	●
油圧計	●
水温計	●
グローブボックス	●

● = 標準装備 ▲ = オプション

写真はヨーロッパ仕様のため、日本仕様車とは一部異なります。また、表記された諸元・仕様ならびに装備は改良のため予告なく変更される場合があります。



Alfa Romeo



